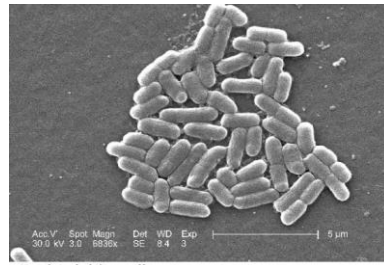


山口県感染症発生週報

(第43週:2023年10月23日～10月29日)

1 全数把握感染症

- 【2類感染症】
 - ・結核:1例(周南)
- 【3類感染症】
 - ・腸管出血性大腸菌感染症:3例(周南1、防府1、山口1)
- 【4類感染症】
 - ・日本紅斑熱:1例(柳井)
- 【5類感染症】
 - ・カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症:2例(下関1、柳井1)
 - ・劇症型溶血性レンサ球菌感染症:1例(防府)
 - ・水痘(入院例):第42週追加 1例(下関)
 - ・梅毒:1例(下関)



Escherichia coli 0157:H7
CDC/ National Escherichia, Shigella, Vibrio Reference Unit at CDC

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・インフルエンザ:県全体で注意報レベルが継続しています。防府で報告数が増加し警報レベルとなりました。山口で警報レベル、下関、岩国、柳井、周南、宇部、長門で注意報レベルが継続しています。[警報レベル:防府(1週目)、山口(6週目)][注意報レベル:下関(5週目)、岩国(4週目)柳井(5週目)、周南(5週目)、宇部(8週目)、長門(2週目)]
- ・新型コロナウイルス感染症:県全体の報告数が増加しました。

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<https://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2013/keihotyuuho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	41週	42週	43週	疾患名	41週	42週	43週
インフルエンザ	1178	1279	1441	ヘルパンギーナ	18	9	5
新型コロナウイルス感染症	232	212	239	流行性耳下腺炎	1	2	3
RSウイルス感染症	4	2	2	急性出血性結膜炎	0	0	0
咽頭結膜熱	17	32	40	流行性角結膜炎	8	1	3
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	96	109	151	クラミジア肺炎	0	0	0
感染性胃腸炎	112	114	159	細菌性髄膜炎	0	0	0
水痘	1	4	3	マイコプラズマ肺炎	0	1	1
手足口病	38	26	42	無菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	0	0	0	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0
突発性発しん	20	12	18				

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	324	143	109	174	169	249	196	48	29	1441
新型コロナウイルス感染症	21	39	38	87	16	13	12	10	3	239
RSウイルス感染症	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
咽頭結膜熱	17	0	2	8	3	7	3	0	0	40
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	26	36	4	42	5	15	17	5	1	151
感染性胃腸炎	25	7	0	57	0	13	48	0	9	159
水痘	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3
手足口病	11	7	1	9	2	10	0	0	2	42
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発しん	6	1	0	5	4	0	2	0	0	18
ヘルパンギーナ	2	0	1	0	0	1	1	0	0	5
流行性耳下腺炎	2	0	0	1	0	0	0	0	0	3
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	2	0	1	0	0	0	0	0	0	3
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 病原体検出等情報(臨床診断名:検出された病原体)

- ・腸管出血性大腸菌感染症(2例):O157:H7 VT1+VT2産生(ふん便:第40週、第42週採取)
- ・インフルエンザA型(3例):インフルエンザウイルスA/H3亜型(A/香港型)(鼻汁:第42週採取)、インフルエンザウイルスA/H1pdm09亜型(咽頭ぬぐい液:第42週、第43週採取)
- ・日本紅斑熱:リケッチア ジャポニカ(血液、痂皮:第43週採取)